

## 2019年第2四半期の国内トラディショナルPC市場実績値を発表

**Japan, 2019年8月21日** - IT専門調査会社 IDC Japan 株式会社（所在地：東京都千代田区九段北1-13-5、代表取締役社長：竹内正人、Tel代表：03-3556-4760）は、日本国内におけるトラディショナルPC市場出荷実績値について発表しました。これによると、2019年第2四半期（4月～6月）の国内トラディショナルPC出荷台数は、法人市場が前年同期比63.5%増の285万台、家庭市場は同比12.7%増の112万台、両市場合わせて同比45.0%増の397万台となりました。

法人市場では、2020年1月に予定されているWindows 7の延長サポートの終了に備えてWindows 10搭載のPCへの切り替えが加速しています。Windows XPの延長サポート終了時（サポート終了は2014年4月）にも法人市場は大きな盛り上がりを見せ、たとえば2013年第4四半期（10月～12月）は前年同期比51.1%増、出荷台数277万台、2014年第1四半期（1月～3月）では同比43.3%増、出荷台数357万台という驚異的な成長率と出荷台数を記録しました。今回は、終了前後の2四半期に出荷が集中しましたが、今回は前回に比べると出荷の山は分散するとIDCはみています。

家庭市場では、2018年第4四半期から前年比増が続いています。2018年第1四半期から第3四半期（7月～9月）まで前年比で二桁近い落ち込みが見られたことから、2019年の家庭市場は2017年レベルまで回復しているという見方ができます。また、10月に控えた消費税増税に向けて家庭市場は好調に推移するとIDCは予測しています。

### カンパニー・ハイライト

2019年第2四半期のカンパニー別の出荷台数上位5社は以下の通りです。

レノボ / NEC / 富士通グループは、グループ全体で出荷台数シェアは39.5%と首位を維持しています。法人市場が前年同期比58.3%増、家庭市場が同比16.8%増と好調でした。第2四半期に入り、富士通の復調が目立っています。

日本HPは、出荷台数シェアは18.8%と前四半期に続き好調を維持しています。法人市場の前年同期比は94.8%増、家庭市場は同比34.6%増と上位5社の中で法人市場、家庭市場共に成長率でトップを記録しました。アジアにおける日本市場へのアロケーションを優先的に行い、需要をタイムリーにとらえていると推測されます。

デルも法人市場、家庭市場共に好調で、法人市場で前年同期比77.7%増、家庭市場は同比16.4%増となりました。

ダイナブックは法人市場で確実に伸ばし、前年同期比45.5%増となりました。上記の海外ベンダーと比較するとCPU供給不足の影響が継続している模様です。家庭市場は同比1.5%減と好調な家庭市場にあって苦戦が続いています。

アップルのシェアは5.2%と5位を維持しています。新モデルの発売が法人市場および家庭市場の伸びを牽引しました。家庭市場は前年同期比23.6%増でした。

IDC Japan PC, 携帯端末 & クライアントソリューション グループマネージャーの市川和子は「2019年第2四半期の国内トラディショナルPC市場、特に法人市場の対前年比は記録に残る伸びを示した。これまでの好調は大企業の需要が主に牽引しているが、これから中堅・中小企業が本格的に動くことを考えると2019年末まで活況を呈するだろう」とコメントしています。

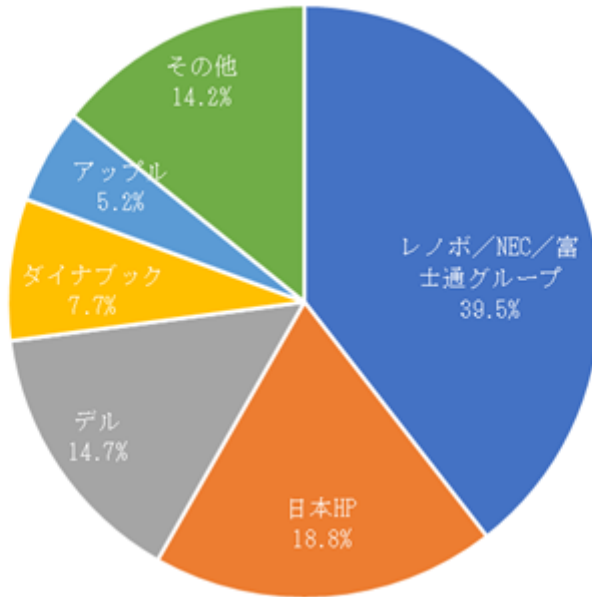
今回の発表はIDCが発行する「国内PC市場 2019年第2四半期の分析」(J19301309)にその詳細が報告され、2017年第1四半期～2019年第2四半期の国内PC市場実績値が掲載されます。本調査は、IDCが実施したPCベンダー調査、ユーザー調査、販売チャンネル調査などをもとに、独自の分析を行い算出したものです。ここでいう国内のトラディショナルPC市場には、デスクトップPC、ノートブックPC、ワークステーションが含まれています(x86サーバーは含まれていません)。IDCではより正確な情報を提供するため、過去の実績を含むデータの見直しを随時行っております。そのため、本発表で用いられる数値はIDCが過去に発表したものと異なることがあります。

注：カンパニーとは、IDCの調査レポート期間において、期間内に発生した買収・統合の結果を反映する財務・法務的な企業ないし企業グループです。

#### < 参考資料 >

図1. 2019年第2四半期 国内トラディショナルPC出荷台数 トップ5カンパニーシェア

Figure 1



※端数処理[四捨五入]の影響により合計値の末尾が一致しません。

Source: IDC Japan, 8/2019

## About IDC

IDC is the premier global provider of market intelligence, advisory services, and events for the information technology and telecommunications industries. IDC helps IT professionals, business executives, and the investment community make fact-based decisions on technology purchases and business strategy. Over 775 IDC analysts in 50 countries provide global, regional, and local expertise on technology and industry opportunities and trends. For more than 40 years, IDC has provided strategic insights to help our clients achieve their key business objectives. IDC is a subsidiary of IDG, the world's leading technology media, research, and events company. You can learn more about IDC by visiting <http://www.idc.com/>.

IDC is a subsidiary of IDG, the world's leading technology media, research, and events company. Additional information can be found at [www.idc.com](http://www.idc.com).

All product and company names may be trademarks or registered trademarks of their respective holders.

**For more information contact:**

jp-Press Japan

[jp-press@idcjapan.co.jp](mailto:jp-press@idcjapan.co.jp)

+81-3-3556-4768